

矢作東小学校総合的な学習の時間「わくわく広場」全体計画

【各教科との関連】

- 〈国語〉
- ・適切に表現する力
- 〈社会〉
- ・郷土の地理、歴史
- ・社会の仕組みの理解
- 〈算数〉
- ・数量や図形の知識
- ・筋道を立てて考える能力
- 〈理科〉
- ・自然の事象等の理解
- ・問題解決の能力
- 〈音楽〉
- ・音楽に対する感性、情操
- 〈図工〉
- ・造形的な創造活動の能力
- 〈家庭〉
- ・生活に関する知識、能力
- 〈体育〉
- ・健康安全の知識理解
- ・身体表現
- 〈道徳〉
- ・道徳的実践力
- 〈特活〉
- ・自主、自立、社会性

学校の教育目標 校訓「できるまでやれ・人のためにつくせ・強い体になれ」
めざす子供像 自ら考え、進んで学ぶ子
豊かな心を育み、思いやりのある子
体を鍛え、生命を尊ぶ子

わくわく広場でめざす子供

- ・自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、問題を解決しようとする子
- ・根拠を明確にし、目的や意図に応じて自分の考えを適切に表現できる子

わくわくタイムで身につけたい力 ○3・4年生 ◎5、6年生
 <課題設定・追究解決力>…プログラミング学習を全学年で実施していく
 ○自分たちに興味・関心をもとに課題を見つけることができる。
 ○自分たちの課題について計画を立て、粘り強く取り組むことができる。
 ○音声言語表現力を生かした聞き取りを含む情報を収集すること。
 ◎身近な事柄から課題を見つけることができる。
 ◎追究方法を考え、自らの力で追究計画を立てることができる。
 ◎自分の追究や活動を振り返り、計画を見直したり、次の工夫をしたりできる。
 <表現力>
 ○自分の考えや意見を「話型フォーマット」を使って分かりやすく伝えることができる。
 ◎文献、インターネットなど多様な調査方法の中から選択し、資料の収集ができる。
 ◎具体的な資料を示しながら音声言語を使って分かりやすく発表することができる。
 <実践力>
 ○学んだことを学校や家庭の中で実践したり伝えたりすることができる。
 ◎学習活動を通して社会との関わりに気づき、学習したことを生活に生かすことができる。

【生活科との関連】

- ・調べたこと、やりたいことを見つけられる。
- ・家の人、身近な人から聞き取りをすることができる。
- ・本や図鑑から調べられる。
- ・自分の思いや考えを話す、書く、描くことで表現できる。
- ・学習したことを振り返り試したりすることができる。

学年	学 年 テ ー マ	学 習 内 容	時間
3年	矢東小の気になる木	校内の樹木の観察を通して、その様子や変化に気づくことができる。	35
4年	救え！ 環境洗隊 エコレンジャー	身近なエコ活動を調べ、地域に広げる。	35
5年	さく まい つく まい つなごまい 探ろ米 作る米 繋ご米	農作業の体験を通して、学区の環境、農業に目を向けることができる。	70
6年	地域再発見	地域の「人」「もの」「こと」を通して、自分と地域とのかかわりを知る。	70

地域との連携

- <地域から学ぶ>
- ・地域の自然環境の教材化、人材バンク
- <地域で学ぶ>
- ・地域での校外学習、学ぶ場の設定
- <地域への発信>
- ・ホームページ、学校だより、通信、幼・保・中との交流

評 価

- <評価基準のプロセス>
- ・身につけたい力に基づいた年間計画
- ・具体的な単元設定と子供の意識を見通した学習展開構想
- ・具体的な育てたい力の評価基準の作成と評価方法を考慮した評価計画
- <評価方法>
- ・教師評価 評価基準に基づく評価
- ・子供の自己評価「わくわくファイル」の活用、自己評価カード